

会長: 東 岳也

みなさん、こんにちは。2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ第 29 回例会を開催いたします。

さて、今月はロータリーでは識字率向上月間(Literacy Month)となっております。

この「識字率」という言葉は私たちの日本では聞きなれない方もいらっしゃると思いますが、これは国際連合が発表する教育指数を算出するための一つの要素で、経済発展やクオリティ・オブ・ライフの指標として用いられております。

我が国ではほとんどの人が読み書きや計算はできますが、世界に目を向けるとまだまだ多くの方が読み書きできず、国際ロータリーでは、識字率向上を 1986 年以来、強調事項として、地域社会で、読み書きを向上させるプロジェクトを支援しております。地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結する、という観点から、この月間中に読み書き、計算のできない人たちを援助するために、ロータリー地域社会共同体、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、世界社会奉仕、ロータリーボランティア、その他の既存プログラムを通して、識字率向上に取り組んでいます。

国際ロータリーでは、世界的な識字推進団体・国際読書協会と協力し合い、世界的な識字推進を目指す社会奉仕プロジェクトを、開発中です。

ユネスコ(国連教育科学文化機関)によると、まだ、世界で 9 億人以上の人々は読み書きができません。その 3 分の 2 は女性です。成人、そして子どもに向けて、読書のプログラムを企画することや学校に本を寄贈すること、そして地元の図書館を援助することが要請されています。

私たちのEクラブにでも教育関係者が在籍している利点を活かした奉仕プロジェクトが今後計画していくことができればと思います。

昨年2月25日は私たちのクラブにとって会員募集が始まった日であり、準備を含めて1年を経過いたします。

そして、今週末の3月7日・8日には宮崎県延岡市において桐原会長エレクトが出席する会長エレクト研修会(PETS)が行われます。

この研修はガバナーエレクト研修セミナー(GETS)を受けたガバナーエレクトが、地区内各クラブ次年度会長を招集し研修を行うもので、会長になる人はこの研修を必ず受けなければならない、取り扱われる話題には、次年度の RI テーマ、効果的な奉仕プロジェクト、ロータリー財団などが挙げられます。次期クラブ会長は、自らの役割や責務、目標設定、クラブ役員の人選と準備、クラブ管理運営、会員勧誘と退会防止、広報、そして RI や地区の支援源について学び、研修後その内容を中心に会員に広め、計画を立てていきます。

是非、実り多き研修になることを期待しております。

よろしくお願いいたします。